

2020年8月25日

プレスリリース

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

Verint の新ソリューション、「Microsoft Teams 通話録音統合機能」の提供を開始 ～ コンプライアンスが確保されたオンラインコミュニケーションを実現 ～

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：堀口 彰、以下「MDIS」）は、ベリントシステムズジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：古賀剛、以下「Verint」）が提供する、Microsoft Teams（マイクロソフトチームズ、以下「Teams」）と連携した通話録音統合機能を、主に金融機関に向けて提供致します。

MDIS は今回の取り組みについて、8月 27 日に開催するオンラインセミナー「金融コンプライアンスの新常態に向けたケーススタディ」（主催：Verint、協賛：MDIS）の中で紹介致します。

業務効率化への取り組みが進展する中で、通話、チャット、オンライン会議等のコミュニケーション機能を統合化したコラボレーションツールが広く普及してきました。

この動きは新型コロナウイルス感染の拡大に伴い急加速しています。

特に、コミュニケーションにおけるコンプライアンス確保を重視する金融機関では、在宅勤務などテレワーク中を含めて従業員、顧客・取引先間のコミュニケーションの全体を一元的に管理、分析、活用していくようにすることが喫緊の課題となっています。

Verint が提供する通話録音統合機能は、代表的なコラボレーションツールである Teams による通話やオンライン会議を自動的に録音・録画するソリューションです。

オンプレミス、クラウドのいずれでも構築できることから、導入期間、拡張性、運用コスト、可用性などの要件に対し最適なシステムの導入を実現します。

MDIS には、銀行、信託、生損保、証券会社、ノンバンク等の金融機関を中心に通話録音や音声認識・分析、ディーリングフォン、一斉放送などの音声関連システムを構築してきた豊富な実績があります。この実績をベースとして MDIS では、既に Verint 通話録音統合機能の検証環境を自社内に構築・運用し、コンプライアンスが確保された高品質なコミュニケーション環境をお客様に提供する体制を整備済みです。

今後は、通話録音統合機能と音声認識システムとの連携や、通話内容のコンプライアンスチェック、議事録の自動作成などの機能の提供を検討する予定です。

■三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社について

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社は、金融業、製造業、流通・サービス業向けシステム事業を推進するリーディング・サービスインテグレーターとして、三菱電機グループ各社の技術力やサービスを最大限に活用した各種 IT サービス事業を展開しています。

オフィシャルウェブサイト：<https://www.mdis.co.jp/>

本社：〒108-0023 東京都港区芝浦 4-13-23 MS 芝浦ビル



MDIS ブランドロゴ

■製品紹介ページ URL

Microsoft Teams のコンプライアンス録音

<https://www.mdis.co.jp/service/teams-recording/> (8月25日公開予定)

■商標関連

- ・Verint は、米国 Verint Systems Inc. および子会社の登録商標または商標です。
- ・Microsoft Teams は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

以上